



Asian Productivity Organization (APO)
Leaf Square Hongo Building, 2F
1-24-1 Hongo, Bunkyo-ku
Tokyo 113-0033, Japan
www.apo-tokyo.org

Press
Release

<報道各位>

2018年6月吉日

Can we shape the impossible? (不可能への挑戦)
第1回「持続可能な生産性サミット」開催のご案内
2018年7月10日 帝国ホテル (東京)

アジア生産性機構 (Asian Productivity Organization: APO) は、2018年7月10日 (火)、19のAPO加盟国から政策立案者、企業トップ、起業家、研究者、生産性本部 (NPO) の代表を迎え、第1回「持続可能な生産性サミット」を東京で開催いたします。

〔背景〕

企業の業績や生産性に影響を与える技術は、過去にないスピードで急激に変化しています。企業のトップは常に戦略を刷新し、これまでの先入観を手放し、従来のビジネスモデルを超えた、先見性を持つことが求められます。同時に、組織は俊敏な行動、十分な情報に基づく意思決定と、戦略や方針を柔軟に調整する姿勢が必要です。本サミットでは、世界のテクノロジーをけん引するリーダーが、公共、工業、農業、サービス各部門の生産性に対し、台頭する新技術がもたらす課題やインパクト、創出される機会にどう向き合うか、革新的な政策介入について論じます。

〔内容〕

第1回「持続可能な生産性サミット」では、「Government 2025」、「輸送の未来」、「未来のキャッシュレス社会」、「未来の食料」、そして「サステイナブル・スマートタウンとスマートハウスの未来」についての講演やパネルディスカッションを通して、生産性の未来を形作り、各国の経済に最大の利益をもたらす「次に来るブーム」と技術を加盟各国に紹介し、今後の指針を提示します。

〔ご案内〕

報道各社におかれましては、是非本サミットにご参加いただき、最先端の技術・サービスについて取材いただきたくお願い申し上げます (詳細は次ページをご参照下さい)。ご取材いただけます際には、お手数ですが[取材依頼書](#)にご記入の上、ご返信いただきますようお願い申し上げます。

【取材申込・取材に関するお問い合わせ先】

「持続可能な生産性サミット」運営事務局
株式会社ファースト
Global Business Promotion Div.
担当：岡部、栗原、斉藤
Tel: 03-3545-9811 Fax: 03-3545-9404
メール: first-gbp@the-first.co.jp

【本セミナーの内容に関するお問い合わせ先】

アジア生産性機構
総務財務部 広報担当：藤本
Tel: 03-3830-0411
メール: yfujimoto@apo-tokyo.org



第1回「持続可能な生産性サミット」概要

- 1) 日時 : 2018年7月10日 火曜日 9:00~17:10
- 2) 会場 : 帝国ホテル「光の間」(千代田区内幸町1-1-1)
- 3) テーマ : 「Shaping the Impossible」(不可能を可能に)(同時通訳有り)
- 4) 主催 : アジア生産性機構(APO)
- 5) 後援 : 世界銀行グループ、日本国外務省、日本国経済産業省、日本生産性本部、日本国際協力機構、日本貿易振興機構、国際交流基金、経済同友会、日本経済団体連合会、日本商工会議所、一般財団法人海外産業人材育成協会 他
- 4) 来場予定 : 200名(入場無料、招待制)
- 5) プログラム : [サミット公式ウェブサイト](#)をご覧ください。

APOとは

アジア生産性機構(APO)は生産性向上を目的としたアジア太平洋地域で唯一の国際機関です。1961年に政府間協定の締結により設立されました。APOはシンクタンクとして、工業、農業、サービス、公共部門などの幅広い分野で政策提言を行っています。また、各加盟国が生産性向上のために取り組む国家戦略策定を支援したり、調査研究やセンター・オブ・エクセレンスなどの組織能力強化プログラムを通して、アジア太平洋地域の持続可能な社会経済の発展に重要な役割を果たしています。

APO加盟国・地域

バングラデシュ、カンボジア、中華民国(台湾)、フィジー、香港、インド、インドネシア、イラン、日本、韓国、ラオス、マレーシア、モンゴル、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、ベトナム(英語表記アルファベット順)